



参観授業、学級懇談会、引渡し訓練お世話になりました！

4月19日（土）の参観日、お世話になりました。年度始め、新しい学年、学級でのスタートの様子を大勢の保護者の皆様に見ていただきました。保護者の皆様の潮見小学校の教育活動への関心の高さを改めて感じました。

やまぶきでは、2つのうちのどちらを選択するのか、友達に伝える活動をしました。理由も加えて説明している子もいました。保護者の方にも参加していただき、いろいろな人とコミュニケーションを取る機会も設けました。

1年生は、自己紹介をしました。保護者の方が見ている中での自己紹介は、緊張感もあったと思いますが、こちらも、よりよいコミュニケーションを図っていくという点でよい経験となりました。

2年生は、算数科で、誕生日調べを基にして、「数を整理する」活動を行いました。表にまとめたり、簡単なグラフで表現したりすることで、月ごとの誕生日の人数を把握しやすくなるのが分かりました。

3年生は、詩を読んだり、わり算の学習をしたりしました。詩については、読み方を工夫していました。わり算についてはおはじきを使って「同じ数ずつ分ける」ことを通して、わり算の考え方を学びました。

4年生は、国語科で「部首」について学習をしました。部首が漢字の意味に関係していることに気がきました。

5年生は、国語科で、自分の知りたいことを質問する活動を行いました。決められたルールの中で、質問をしながら、自分と同じカードをもっている人を探しました。どんな質問をするのが大事なポイントです。

6年生は、詩を読んだり、図形の学習に取り組んだりしました。詩の表現方法を基にして情景を想像して読んだり、対称な図形にはどのような特徴があるのかを調べたりしました。

学年で共通した学習に取り組んだところもあれば、各学級で異なる教科を公開したところもありました。私は、参観授業の内容を、学年主任、学級担任に任せえています。大事なことは、子どもたちが一生懸命かつ楽しく学習することですので、それが保護者の方に伝われば教科等は何でもよいと考えています。

授業を参観された地域の方々には、「落ち着いた学習をしている」「友達同士で交流する姿も見られた」「タブレット端末の利用も進んでいる」というような感想もいただきました。子どもたちが、今後もよりよく学ぶことができるように教職員一同努めていきたいと思っております。

学級懇談会も年度当初に行うようにしました。大変短い時間でしたが、学級担任の学級経営に対する思いが少しでも伝わったのではないかと思います。これを機会に保護者の皆様の横のつながりもできるとよいのではないのでしょうか。

引渡しの方法も年度当初に確認をしておきたいことです。実際には訓練のように短時間で済むものではありません。交通が遮断されていることも考えられます。地震や気象変災、不審者対応の際には、引渡しを行うことがありますので、万が一の場合には、今回の訓練を基にご対応ください。参観日、大変お世話になりました。ありがとうございました。



【2年生の参観日の感想】
昨日は、参観授業をしました。誕生日調べをしました。一番多かったのは、5月、1月、9月4月です。あと、表とグラフの良いところも知ることができました。楽しかったです。

